

令和2年度 協働まちづくりの推進に関する取り組みについて

1 協働まちづくり推進助成事業

(1) 概要

多様な主体の協働によるまちづくりを推進するため、複数の団体が連携して取り組む社会的課題の解決やまちの魅力の創造を図る事業について、事業費の助成と併せてコンサルティングや必要な専門家の派遣などの支援を行う。平成29年度にモデル事業として開始し、平成30年度から本格実施している。

(2) 採択事業

学識経験者等により構成される審査会議での評価を踏まえ、4事業を採択した。

1	事業名	関山街道・さくらプロジェクト	前年度から継続
	申請団体	関山街道フォーラム協議会、愛子宿めぐり実行委員会	
	事業概要	桜を切り口に関山街道沿いの取り組みを繋ぐとともに、桜の写真コンテストやフォーラムの実施等により地域の魅力を発信し、観光客や交流人口の増加を目指す。	
2	事業名	子どもの夢をかなえるプロジェクト（ゆめのおむすび）	前年度から継続
	申請団体	仙台駆け込み寺、一般社団法人 SC. FIELD	
	事業概要	学校や社会の中で生きづらさを感じ、周囲の理解と支援を必要としている子どもたちに対して、社会に馴染むための環境を定期的に提供し、子どもたちが自分の夢や目標をかなえるためのサポートを行う。	
3	事業名	鶴が丘コミュニティと大学&学生群による「健康づくり協働キャンパス」プロジェクト	新規
	申請団体	鶴が丘一丁目町内会、仙台白百合女子大学	
	事業概要	多世代交流の健康づくりをテーマとして、町内会と大学が連携しながら、コミュニティ食堂や交流セミナー等を実施する。	
4	事業名	作並・新川地区の魅力の増進による活性化推進事業	新規
	申請団体	特定非営利活動法人作並・新川地区活性化連絡協議会（作並地区連合町内会、作並温泉旅館組合）	
	事業概要	地域住民や事業者が連携しながら、地域の観光資源の整備をするとともに、観光マップの作成等を通じてその魅力を発信し、交流人口の拡大を目指す。	

2 市民協働事業提案制度

(1) 概要

市民活動団体や地域団体、企業等からの提案を募集し、地域の課題について、団体等が持つ専門性やネットワークを生かし、市との協働で解決に向けて取り組む仕組みとして、平成24年度から実施している。

(2) 採択事業

市民活動実践者や市職員等で構成される市民協働事業提案制度検討会での評価を踏まえ、5事業を採択した。

1	事業名	『ふれあい広場』連携拠点の試行による青少年の居場所に対するニーズの実証事業		前年度から継続
	提案団体	特定非営利活動法人アスイク	担当課	子供未来局子供相談支援センター
	事業概要	子供相談支援センター「ふれあい広場」の連携拠点を試行的に運営し、困難な状況にある子供・若者が求める居場所のあり方を検証する。		

2	事業名	客引き対策（客引き規制条例）の実効性を高めることを目的とした「客引きを利用しない国分町のにぎわいづくり」 前年度から継続	
	提案団体	一般社団法人国分町街づくりプロジェクト	担当課 市民局市民生活課
	事業概要	客引き対策の目的や内容の周知を図るため、飲食店向けセミナーや SNS 等での集客方法の説明会の開催、利用者・飲食店双方に有用な飲食店ガイドマップ作成を行う。	
3	事業名	自転車を楽しむ「ファンライド」調査・発信事業 新規	
	提案団体	特定非営利活動法人都市デザインワークス	担当課 市民局自転車交通安全課
	事業概要	自転車を楽しむ「ファンライド」の市民・観光客への浸透や発展を目的とし、(仮称) SCP ファンライドマネジメント協議会の開催や動画制作、自転車等交通のデータ収集及び経路調査の実施などを行う。	
4	事業名	花降るペDESTリアンデッキ 新規	
	提案団体	一般社団法人花降る街仙台	担当課 建設局百年の杜推進課
	事業概要	仙台駅西口ペDESTリアンデッキに「杜の都仙台」としての風景を作り出すことを目的とし、市民の手で緑化する仕組みの構築や社会実験を行う。	
5	事業名	肴町スモールエリアマネジメントに向けた社会実験 新規	
	提案団体	Sendai Development Comission 株式会社	担当課 都市整備局都心まちづくり課
	事業概要	コミュニティの交流の場としていくために、肴町公園やその周辺の街路空間等のパブリックスペースに関する基礎調査、ワークショップ、社会実験を行う。	

3 若者の社会参加促進

(1) 仙台まちづくり若者ラボ

①概要

- 目的**：若者自らが「自分ごと」として関われるまちづくりに関するテーマを設定して「実践型プログラム」を実施し、そのプロセスや成果を発信・共有することにより、若者の視点やアイデアを様々なまちづくり主体（地域団体、市民活動団体、行政）が取り組む地域課題の解決や地域活性化に生かし、ひいては自発的なアクションを促し支援することにより、「主体的に動く若者」や将来のまちづくりの協働パートナーの発掘・育成を目指す。
- コンセプト「みんなに見せたい仙台がある」**：参加者は「まちの特派員」。若者視点で考える、みんなに「知ってほしい、大切だと思う、今後必要になると思う」人、モノ、コト、場所、文化等を取材する。まちに潜在する様々な資源・素材を発見・編集し、報告会で共有する。

②実施スケジュール（予定）

- 8月 参加者募集
- 9月～11月 ワークショップ計3回、フィールドワーク計2回
- 令和3年1月 報告会 ※ワークショップ、報告会の会場はいずれも市民活動サポートセンターを予定

(2) 仙台若者アワード

①概要

若者団体による社会課題解決のための優れた活動を表彰するもの。本市、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、(一社)ワカツクの三者による実行委員会を組織し実施している。令和2年度は、これまで実施してきた表彰部門に加え、これから社会課題の解決に挑戦しようとする若者の活動計画を評価し、活動の伴走支援をする協働部門を新設した。

②実施スケジュール

- 11月26日 公開プレゼンテーション（表彰部門の最終審査、協働部門の活動状況の発表）